

報道関係各位

2017年9月22日

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム(MCPC)

MCPC「IoTシステム技術検定」の基礎検定を実施

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム(MCPC、会長・安田靖彦)は、IoT利活用に取り組む人材の育成を目的に、「IoTシステム技術検定 基礎」を本年12月から実施します。

MCPCは、昨年の12月にIoTビジネスに携わる人材の育成を目的に、IoTシステムの企画・構築・活用・保守・運用に関する技術知識を認定する「IoTシステム技術検定」制度の運用を開始しましたが、この度そのエントリーレベルの「基礎テキスト」を完成し、講習体制を整えたことから本年12月より検定試験を実施することと致しました。IoTシステム技術検定は、基礎、中級、上級の3種で構成されます。

「IoTシステム技術検定 基礎」はIoTを活用するためのAI(人工知能)、BD(ビッグデータ)との関係を理解し、どのような技術が重要であり、どのようにIoTシステム的设计、構築、運用を行えばよいのかといったIoTの基礎技術、基礎知識等の習得を目的としています。受検対象者はIT/ICT技術者、ユーザ企業のIoTに携わる方で技術・ビジネス両方でIoTに必要な資格となります。

基礎検定の第1回は12月2日(土)に実施します。基礎検定で認定する技術知識は、「IoT技術テキスト」基礎編から出題されます。出題形式は4択、60問/60分、試験会場は札幌/仙台/東京/横浜/さいたま/名古屋/大阪/広島/福岡で実施します。受検者の募集期間は、9月25日から11月13日です。「IoT技術テキスト基礎編」は10月4日に全国の書店で販売されます。

MCPCでは、2005年から12年間にわたってモバイルコンピューティングの技術者育成に向けて「モバイルシステム技術検定」を実施し受検者約7万人、合格者約35,000人を輩出して参りました。このモバイルシステム技術検定を発展させていくと同時に、新たにIoT技術者を5年間で5万人以上の創出することを目指して「IoTシステム技術検定」を取り組み、IoT技術者育成に貢献して参ります。

MCPCは、IEEE、電子情報技術産業協会、情報処理学会、情報通信ネットワーク産業協会、次世代センサ協議会、電波産業会はじめ、数多くの団体・会員企業・大学の協力を得て、「モバイルシステム技術検定」を推進して参りましたが、今後、「IoTシステム技術検定」でも、関係各方面で多数の協力、推薦を得ることで、検定規模を拡大して参りたいと考えています。

以上

【実施要項】

IoT システム技術検定 第 1 回基礎検定実施要項

検定日 2017 年 12 月 2 日(土)

申込み期間 2017 年 9 月 25 日(月)～11 月 13 日(月)

会場 札幌／仙台／東京／横浜／さいたま／名古屋／大阪／広島／福岡

受検料 10,800 円(税込)

試験方式 4 者択一形式、問題数 60 問、試験時間 60 分間

テキスト 「IoT 技術テキスト基礎編」

発売日 2017 年 10 月 4 日 発行 インプレス

検定ホームページ <http://www.mcpc-jp.org/iotkentei/>

【本件に対する問い合わせ先】

モバイルコンピューティング推進コンソーシアム(MCPC) 検定事務局

所在地 : 〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-12 長谷川グリーンビル 2F

TEL : 03-5401-1935

E-Mail : msec@mcpc-jp.org

URL : <http://www.mcpc-jp.org/>